

平成 24 年度自然観察会実施報告

『鳴くのはだれだ?!耳で探す秋の音色虫観察』

- ◆実施日時：平成 24 年 10 月 13 日（土）14：30～18：30
- ◆場 所：竜串（高知県土佐清水市竜串）
- ◆講 師：別府 隆守 氏（高知昆虫研究会）
- ◆参 加 者：15 名（募集定員 20 名）
- ◆天 候：快晴
- ◆内 容：秋の風物詩である鳴く虫の音の出る仕組みや不思議等の生態を学び、目で耳で探し観察を行いました。

◆スケジュール

- 14:00～ 集合・受付（竜串ふれあいセンター）
- 14:35～ 開会・1日のスケジュール説明
- 14:45～ 鳴く虫についてのレクチャー
- 15:40～ 鳴く虫探し①（目で虫の姿を観察）  
休憩（暗くなる前に赤ライト仕様に懐中電灯を工作）
- 17:45～ 鳴く虫探し②（耳で虫の声の聞きわけ観察） ※日没17:35
- 18:15～ まとめ・閉会
- 18:40～ 解散

◆実施風景



- レクチャールームにて開会式  
主催者挨拶として小林自然保護官よりご挨拶。



- 鳴く虫レクチャー  
鳴き音を聞き、それぞれ各自で聞こえたように記入していきました。



●鳴く虫レクチャー

事前に捕まえた様々な秋の虫を散策前に目に焼き付け“虫目”を養いました。



●鳴く虫レクチャー

鳴く虫の軀の細部を顕微鏡で観察しました。



●鳴く虫探し

樹上にもいる鳴く虫をたたき落として観察しました。



●鳴く虫探し

草原ではバッタ類を捕まえ観察していききました。



●鳴く虫探し

砂浜にもたくさんの虫が隠れており、西日を浴びながら観察していききました。



●暗闇観察の準備（赤セロハン貼り）

暗くなる前、虫を驚かさなために懐中電灯を赤ライト仕様にしました。



●耳で感じる鳴く虫探し

少しずつ暮れゆく空を見ながら休憩し、あたりが薄暗くなる頃、再度散策へ出かけました。



●耳で感じる虫探し

休憩中に作った赤ライトを照らしながら薄暗がりの浜を進んでいきました。



●耳で感じる虫探し

耳をそばだて、虫の音色に聞き入りました。なかなか鳴いている姿は見せてくれません。



●閉会式

真っ暗な中まとめをしました。この日はやや冷え込み、全体的に虫の鳴きが少なかったとのことでした。

◆観察種リスト（22種：目視・鳴き声確認によるもの）

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| ・カネタタキ     | ・ハマスズ      | ・マツムシ      |
| ・クチキコオロギ   | ・ヒロバネカント   | ・ハラオカメコオロギ |
| ・オンブバッタ    | ・オカメコオロギ   | ・スズムシ      |
| ・ツチイナゴ     | ・マダラスズ     | ・アオマツムシ    |
| ・ショウリョウバッタ | ・台湾エンマコオロギ | ・エンマコオロギ   |
| ・シバズ       | ・ホシササキリ    | ・ヒロバネカント   |
| ・アオマツムシ    | ・ヤマトバッタ    | (順不同)      |
| ・マダラバッタ    | ・クサヒバリ     |            |